

●note投稿企画● 選考協力 いたこ28号、吉田悠軌

# #私の不思議体験

## ウェブ投稿の 優秀作品を発表!

作り手と読者をつなぐウェブサイト「note」のお題企画

「#私の不思議体験」から、「ム」と実話怪談師が選定した優秀作品を掲載！  
怪談の原型である、奇妙な体験、そのままの味わいを、お楽しみください。

### 鳥の足跡？ 訪れる謎の侵入者？

ム一賞

マーク・ケイ

2013年の夏、あるマンションに引越をしました。地の利は悪いのですが、築年数も浅く、外観も室内も綺麗で、間取りも使い勝手がよいので、他の物件を見て回ることもせず、すぐに契約しました。

しかし、引越してすぐに、おかしなことが起こりはじめたのです。

数か月ほど経ったころからでしょう、夜中に廊下あたりで「パタッ、パタッ、パタッ」と連続的な音がするようになりました。

玄関からリビングに続く、この廊下。

歩いているのです。しかも縦横無尽に壁を、あちこち歩き回っています。

「鳥が壁を歩くわけではない!」「急に恐ろしくなりました。」

引越してすぐの、あの「パタッ、パタッ、パタッ」という音も、こいつの仕業だったのではないか、音だけでは自らの存在を示しきれなかったため、段々と大胆に主張を始めたのではないかと、そんな想像をしています。気持ちが悪かったので、またすぐに拭き取ってしまいました。

1か月ほどが過ぎた頃でしょうか、外出して帰宅すると廊下が少し汚れているような気がします。よく目を凝らしてみると再びあの鳥の足跡がみついています。

前回と同じように玄関から入り、壁を歩き回り(前回とは違うコース)、そしてリビング中央まで。歩幅は5から10センチ。歩くというよりも、スズメが地面をちよん、ちよんと飛び跳ねたような足跡です。入って来る足跡はありますが、出て行く足跡はありません。いえ、歩いてではなく飛んで出て行ったという可能性もありますが……

大抵の野生の鳥は警戒心が強いので、容易に部屋の中に入るようなことはないはず。もし本当の鳥だったとしたら、壁に足跡をつけるほど器用で、よほど恐れを知らない鳥です。

足跡が、時間が経過して乾いた跡のよう。な。

廊下の床に顔を近づけてよく見ると、それは子供でも大人のものでもない、なんと3本指の鳥の足跡なんです。前向きに足指が3本あり、後ろ向きの子さな指が1本ある。全長3から4センチほどの鳥の足跡が、玄関から入って来てリビングの真ん中まで続いているのです。

野鳥が好きな私は「ドアを開けっ放しにしていたことがあるから、そのときにスズメか何かが入って来たんだ!」まだ家の中にいて出られなくなっているのかな? それとも玄関か、ベランダからすぐに外に出たのかな? かわいいな」などと思い、大して気にせず、床についた鳥の足跡をモップで拭き取りました。

近所には田園地帯が広がり、登山者で賑わう山々も窓から望める環境にあるので、野鳥の一羽くらいが部屋に紛れ込んできても、おかしくはありません。外に逃がしてあげなければなどと思いついた。

再び浮き上がっているわけではない証拠に、微妙に足跡がつく位置が変わっていることも付け加えておきます。5年間住んでいたことは、何羽の鳥が部屋の中に留まっているのでしょうか?

1年半前に、このマンションから引越して、今は新居に落ち着いたのですが、実は引越し前夜にも「鳥の足跡事件」が起こったのです。

これも今までは違う極め付けが! これまでは玄関から入って来て、壁を歩いて、リビングに到達していた足跡が、玄関と壁を飛び越えて、いきなりリビングに! しかも今回は約30センチ以上もある特大サイズです。私が引越しをするのを察知した鳥達が、ラストを呼び寄せて、私を引き留めようというのでしょうか。

それと、実はもうひとつ気になる事

### 金星人の招待状

中島あす香

1988年12月の深夜の出来事だ。

当時、井の頭公園に近いレンタルビデオ屋で、私は20時〜深夜2時までの店番のバイトをしていた。その時間帯は概ね勤め帰りのサラリーマンで賑わうのが日常だったが、その夜に限って客足は少なく、0時を回ってもだれも

いう心配もしましたが、室内をいくら捜してもいないので、気づかないうちに入って、出て行ったんだらうと考えるました。

足跡のことなど、すっかり忘れつつあった数週間後、またあの鳥の足跡が廊下についているのを発見しました。「またか、戸締りはいつもしっかりしているはずなのに、いつ、どこから入って来るんだらう……」そう思いながらも、またモップで拭き取ります。するとまた、数週間後に鳥の足跡が!! そんなことがしばらく続きます。そして、これはただの鳥ではないと感じる決定的な出来事が起こります。

玄関から続く鳥の足跡は、いつものようにリビングへ向かって続いているのですが、今度はなんとそのまま壁を



### 選者・吉田悠軌氏

推薦作品●宇田人セックス / tacaquito●人には言えない本当の話(不思議な病院と誰もいない家) / ヒリアス●連れ去られなくてよかった。 / 三木智有●あの世からのメッセージ / 天オまか●引越してあった本当に怖い話 / immr●チュリップをあげよう / 煎茶●霊のにおい / akko●氏神様 / カーティンカ

があります。

私が住んでいた、このマンションの部屋。その玄関のドアの上部に、何か鋭い物で削ったような「X印」があるのです。引越してきた当初から、この「印」が何を意味しているのか気になっていました。しかし管理会社には聞きつらく、結局そのまま。

「X印」ですから、あまり良い意味でつける印ではないはずです。鳥の足跡と関係あるのか、ないのか……。 ご丁寧にわざわざ玄関から入って(壁を歩いて)室内を訪れたのは、神か仏か。真相は謎のままです。果たして新居に鳥は現れるのか。現れた際にはまたご報告したいと思います。

この鳥は私を守る神の遣いではないか、今ではそんな気もしています。

正体は知るべきではないのかもしれない。

来なかった。

そこへ、ひとりの女性客が店に入ってきた。30代だろうか。髪を短くまとめ、足首に届きそうな長さの黒いコートを纏っている。店内に客がいないことを確かめると、彼女は私が立っているカウンターの方向に近づいてきた。近

